

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

術前患者状態と無障害生存の関連性における合併症の媒介効果

1. 対象となる患者さん

2016年4月1日から2018年12月28日の間に当院で、全身麻酔下での入院による非心臓手術を受けた55歳以上の患者さんのうち手術後機能障害のデータを有する患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 中央手術部 位田 みつる

3. 研究の目的と意義

本研究では、手術前の患者さんの健康状態が、手術後の回復にどのように影響するかを調べます。特に、手術後に起こる合併症が、回復の良し悪しにどの程度関係しているのかに注目します。これにより、手術後の経過をより良くするために、どのような対策が有効かを明らかにすることを目指しています。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、術前の状態と術後合併症がどの程度術後の無障害生存に寄与するかを調べます。

5. 使用する情報

術前評価項目（全て日常臨床で評価されている項目である）

年齢、性別、身長、体重、脳血管障害、高血圧、虚血性心疾患、心房細動、ベータ遮断薬の

使用、末梢動脈病変、ペースメーカーまたは除細動器、喘息、喫煙、呼吸機能、抗血小板薬、抗凝固薬、D ダイマー、深部静脈血栓、血清アルブミン値、血清クレアチニン値、推定糸球体濾過量、透析、糖尿病、ステロイド、スタチン、ASA-PS、栄養状態、

定義

脳血管障害：症候性の脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、頸動脈狭窄

高血圧：降圧薬内服患者

虚血性心疾患：冠動脈バイパス術もしくは経皮的冠動脈拡張術が予定されている患者

末梢動脈病変：診断され手術または薬物治療がされているものまたは手術が予定されている患者

喫煙：なし、既往喫煙、喫煙中

呼吸機能異常：正常、閉塞性障害、拘束性障害、混合性障害

抗血小板薬：なし、あり、中止中

抗凝固薬：なし、あり、中止中

透析：血液透析、腹膜透析

糖尿病：経口糖尿病薬またはインスリンを使用している患者

ステロイド：静脈注射または内服

術後合併症

Clavien-Dindo 分類を用いて評価します

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2027年3月31日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

位田 みつる

奈良県立医科大学附属病院 中央手術部

〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840 番地

TEL：0744-22-3051（代表）

FAX：0744-22-4121（代表）

E-mail : nwnh0131@naramed-u.ac.jp